

安心して入学を迎えるための準備をしよう!

入学前に小学校へ行く機会があります

*1回目 就学時健康診断

10月下旬~11月で学校ごとに日時が決められています。通知が届く10月中旬より予定を早く知りたい場合は、教育委員会のホームページで9月中旬から確認できます。

*2回目 入学説明会

2月頃に説明会があり、入学迄に必要な準備をします。集団登校をする学校は、入学迄に登校班の連絡もあります。

子どもと一緒に、入学を楽しみにしながら準備しましょう!

入学前にやってみよう!

*登校時刻に合わせて起床してみよう!

朝、余裕をもって登校準備ができる時刻に起きられると、一日がゆったりとスタートできますね。

*着替えをひとりでやってみよう!

休み時間中に体操着に着替えたり、給食の白衣をさっと着て準備を始めたりします。着替えのしやすい洋服が安心。

*学校まで歩いてみよう!

通学路の危険箇所気付いたり、距離を実感できます。入学後は、ランドセルの重さも加わります。体力も大事。

*いろいろな食材を味わってみよう!

給食で初めての食材との出会いがあるかもしれません。苦手意識ではなく、新たな出会いを楽しめる心の持ちようがいいですね。

*自分の名前が読めるようになろう!

読み書きは入学後に学習します。園では自分の物の置き場所に目印のイラストシールがあったかもしれないので、自分の名前が読めれば大丈夫です。覚えるなら、カルタ遊びやお手紙を書くなど、楽しみながらやってみましょう。

*気持ちを伝えられるようになろう!

困ったことがあった時、分からない時に、先生に伝えられる力は大切です。お友達との関係で嫌な思いをすることがあった時にも、お友達に気持ちを伝えられることは、大切なコミュニケーション力です。

どれも、子どもと一緒に入学を楽しみにしながら行うことが大切です。なぜなら…

遊びを通して楽しみながら習得したり、「初めての○○は面白そうだね、できなくても大丈夫だから試みに挑戦してみよう!」とトライしてきた子は、新しいことにわくわくしながら取り組みます。

一方、「○○ができないと小学校に入れてもらえないよ!」などと言われて頑張る練習をした子は、入学後の新しい出来事に対して、「できなかったらどうしよう…」と不安になってしまいます。

小学校では、新しい出来事や人との出会いがたくさんあります。不安は登校渋りの一因にもなり、「学校へ行きたい」気持ちにならなくなると、子どものケアに加えて、働く保護者にとっては物理的な悩みも発生してしまいます。

入学後の学校生活は…

給食が始まるまでの数日間は、3時間目や4時間目で終わってあっという間に下校時刻です。保護者が学校まで迎えに行ったり、途中の公園などまで教員が引率して集団下校をします。キッズクラブや学童へ向かう子もいます。

*4月は時間割が毎週変わる?!

教科の時間割が決まるのはまだ先。一日一日が特別な時間割で、新しい学校生活になじみます。

*1日の流れにも工夫があります

朝の時間や1時間目は、ゲーム、歌、ブロック遊び、読み聞かせなど「なかよしタイム」から始まります。園で経験した遊びから始める安心な時間です。

その後、生活科を中心とした学習の「わくわくタイム」、教科等を中心とした「ぐんぐんタイム」につなぎ、一日の学習をスムーズに行います。

ゆっくりと学校になじむ工夫がたくさんあります!

放課後の居場所は…

*放課後キッズクラブ

通学する学校内にあるキッズクラブに参加できます。区分により、おやつ提供や参加日等の違いがあります。

*放課後児童クラブ(学童)

開所日、時間、活動、運営方法など、クラブによって異なります。通える範囲に複数あれば選ぶことができます。

*放課後児童健全育成事業所、民間学童

民間の学童は、時間帯や送迎の融通がきいたり、学童の中で習い事ができることもあります。

*子育てサポートシステム

地域の中で有償で子どもを預け合う仕組みです。青葉区地域子育て支援拠点ラフールで行う入会説明会に出席して会員登録をすると利用できます。

*ベビーシッター 小中学生対象のところは多いです。

*祖父母、ご近所

*習い事 子育てサポートシステムなどを利用して移動。

*放課後等デイサービス

療育機能を備えた福祉サービスです。

*病児保育 区内ではあざみ野ともえぎ野にあります。

メインの居場所を決めて、いざという時の選択肢を用意しておくで安心です。

問い合わせはお気軽に!

学校、区役所、教育委員会など、多くの場所で問い合わせや相談に応じています。心配なことがあればお気軽に。安心できる小学校生活を迎えてください!